しまね十九

TAKE FREE

vol.03
2025
しまねまちなび

index

しまね十九不思議 1
手からこぼれた神の島 3
モリブデンって知ってる? 4
映えに全振り。 5
シマのぽっとステーションROWSOKUN 6
女傑 7
しまねにまつわる干支セトラ 9
Red Crabを全力で推したい。 11
Show you!さしみ醤油 13
しじみってしみじみ地味におもしろい。 14
二度見!看板 15
十九寫眞館 17
プラザな仲間たち 19
美郷町、バリ化計画。 21
しまね河童伝説ありすぎ説 23
これぞ【推しの鹿】 25
畏怖ってる。 27
茶色饅頭9 29
気になる、奇になる。癖祭 31
島根(偏愛)酒部 35
つよそうTシャツ 37
石見銀山捲上げ節 39
岸 静江國治 関門死守 40
知夫村に伝わる「蘇民将来」。 41
WE♥KAIGUI 43
絶対、人と被らない土産 45

https://www.shimane19.net/

発行 島根県市町村総合事務組合(しまねまちなび) 〒690-0887 島根県松江市殿町8-3 島根県市町村振興センター Tel.0852-60-0233
※本誌掲載の情報は2025年2月までに取材したものです。発行後、データなどが変更になっている場合もありますのであらかじめご了承ください

しまねまちなび
SHIMANE MACHI NAVI

しまね十九不思議

19

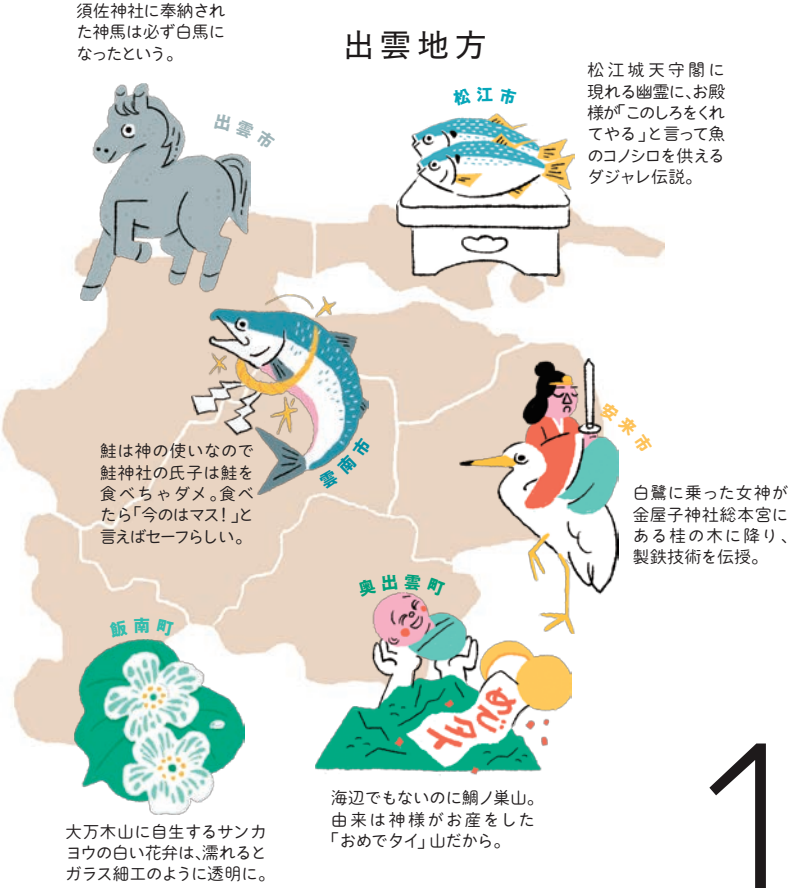
「ためになる」より
「好きになる」。

島根県は
19の市町村でできています。
東西に長く、島もある。
文化も方言も人の気質も
ずいぶん違います。

わたしたち【しまねまちなび】は
そんな19市町村を応援する存在。
この【しまね十九】では
普通の島根情報では満足できない
島根玄人のあなたへ
ニッチな魅力をご紹介します。

質より量より愛で勝負。
ためになるかはさておき
19市町村を好きになる
一冊になりますように。

East
出雲地方



須佐神社に奉納された神馬は必ず白馬になったという。

松江城天守閣に現れる幽霊に、お殿様が「このしろをくれてやる」と言って魚のコノシロを供えるダジャレ伝説。

鮭は神の使いなので鮭神社の氏子は鮭を食べちゃダメ。食べたら「今のはマス！」と言えばセーフらしい。

白鷺に乗った女神が金屋子神社総本宮にある桂の木に降り、製鉄技術を伝授。

大万木山に自生するサンカヨウの白い花弁は、濡れるとガラス細工のように透明に。

海辺でもないのに鯛ノ巣山。由来は神様がお産をした「おめでタイ」山だから。

Oki
隠岐地方

海上に浮かび上がる3つの火の玉は、海上安全を守る神様の火。隠岐汽船のマークにもなっている。

玉若酢命神社の大杉は、人魚の肉を食べて不老不死になった八百比丘尼(尼僧)が植えて「800年後にまた来る」と言い残したという伝説から「八百杉」と呼ばれる。

「斬ると生血がほとばしる」といわれる巨岩・鯨石は年々微移動していて、淵まで辿り着くと「世界は消滅する」らしい。

奈須神社の石神は、何度動かしても定位置に戻ってくるので祀られた。最初はひと抱えほどだったのにちょっとずつ成長しているという。

仁夫にある大石には大山神社の神様が肘をついたときにできたという穴があり、これをかき回すと大風が吹く。

鬼が掴んで運んだという「鬼村の鬼岩」。巨大な5本指の跡がくっきり&各穴に観音様がおかれている。

多鳩神社本殿の軒下には八咫烏専用・止まり木風お供え物コーナーがある。

新築祝いの定番は石見神楽「鍾馗」の面。浜田の玄関で出会う確率高し。

「山陰のモンサンミッシェル」こと宮ケ島の衣毘須神社は干潮時だけ「砂浜の参道」が出現。

矢上の原山には人助けが趣味の山姥がいる。

乙女峠の公衆電話には受話器が2つのデュエットフォンが。一緒に受話器をとった男女は結ばれるとか。

長江寺にある獏の骨が納められた枕で眠ると悪夢を食べてくれるので必ず安眠。

悪い鹿が良い鹿になる「やくろ鹿伝説」から、良い鹿→よしかで町名決定。

West
石見地方

フッ軽系・しまねまちなびスタッフの気になるレポート

ずっと気になっていたあの島へ上陸！

手からこぼれた神の島

ＪＲ山陰本線に平行して走る、国道9号線と、宍道湖と中海を繋ぐ大橋川。松江から米子方面へ、電車、車、船、どの手段でもきっと目にする謎の島をご存知だろうか。鳥居があって、木がこんもり丸く、「ＴＨＥ・ジブリ」な島だ。

こぼれ落ちた神

その島があるのは「手間」。「てま」ではなく「てんま」と読む地名の由来は神話にある。

【蛾の羽でできた服を着ていたと伝わるほど小さな神・スクナヒコナノミコトが、小さすぎて生みの親の神の「手の間」から零れ落ちた地】から「手間」となった。そしてこぼれ落ちた時に海水が固まってできたのが塩楯島（しおたてじま）だ。玄武岩でできた約200㎡ほどの小さな島が浮かぶ大橋川は、松江を代表する2つの汽水湖、宍道湖と中海を繋ぐ一級河川。川に架かる6本の橋のうち「中海大橋」と「縁結び大橋」の間にあるこの島は分水界（二つ以上の川の流れを分かつ境界）になっているとか。

上陸禁止の禁断の島へ。

塩楯島には手間天神社（てまてんじんしゃ）が鎮座する。島全体が境内であり、神域。ご祭神のスクナヒコナノミコトはオオクニヌシノミコトと共に「国造り」をしたという神だ。

普段は上陸禁止。例祭のある日に氏子等許された人だけが立ち入ることができる、一般の人はもちろん、メディア取材も「全てお断り」の閉ざされた無人島。そこになんと今回は縁あって&光栄なことに、研究等を目的とした数名の渡航が受け入れられた！webにもほとんど写真や情報のない神の島への上陸許可。貴重すぎる経験に身が引き締まる思いでいっぱいになりながら、手間天神社所有の船「塩楯丸」で向かう。

珍しい御神紋。うろこと漢数字の二？

島ごと聖域

念願の上陸。そして島内の写真は世界初公開。とにかく全てを目に焼き付けたい。鳥居をくぐると石段があり、上がって正面左に拝殿。その奥に本殿。右には歳徳神と、さらに奥には荒神様が祀られている。ちなみに「手間天神社」は「てんじん」ではなく「てんしん」であると強調して紹介されている。

参拝を終え、帰りは塩楯島をぐるりと回り観察。すると、玄武岩でできた島のところどころに亀裂が入り、崩れ落ちたような箇所も。氏子の方によると、行き交う船が起こす波の影響などで、少しずつ島が崩れてきているそうだ。

風土記の時代にはすでに認識されていた塩楯島。この美しい姿が、いつかは水の流れにさらわれ無くなってしまうのだろうか…。氏子達が大切に守ってきたこの神聖な島がいつまでも残りますように。

ハンザケもひっくり

モリブデン・グリーン！

モリブデンって知ってる？

フッ軽系・しまねまちなびスタッフの気になるレポート

「モリブデン」という言葉を知っているだろうか。ポケモンのキャラクター？ではなく、レアメタルの一種で、鉄鋼用添加剤や加工素材として使われる金属。雲南市大東町にはかつて、日本一の生産量を誇ったという「モリブデン鉱山」の大東鉱業所があった。そして戦後まもなく、鉱業所の従業員たちがはじめたのが出雲大東窯だ。

昭和の頃の建物をそのまま残した工房は、訪れた人に「廃墟かと思った」と言われるほど年季が入っている。けれど中は大きな窓から光が差し込む明るい空間が広がり、鳥の声や木陰のゆらめきがなんとも心地よい。工房と展示室があり、陶芸体験や器の購入もできる。出雲大東窯は県内でも出品場所が限られているため、ファンは工房に直接買いに来る人もいるのだそう。

作品の特徴は何と言っても、このモリブデン鉱石を使った釉薬の「うぐいす色」。モリブデンは今の日本ではほとんどが輸入品だが、ここ出雲大東窯では鉱山時代のものを使っているという。なんてレア！電気窯で焼き上げることで、この美しいうぐいす色が出るのだそう。

ここに来た目的の一つが陶芸体験。4月～11月の期間、要予約で体験できる。ていねいに教えてもらいながらコップとお皿作りにチャレンジ。ひんやり土の感触と、自然の中にいるような空間の心地よさに心が整ってくる。

後日届いた自分作のコップとお皿。工業製品では出せない、手作り感がとても愛らしい。ぬくもりのある白にモリブデン・グリーンがいい仕事をしている！モリブデン×手作りで、レア度MAXの作品ができた。窯の歴史とモリブデンの魅力も知れて、素敵な器もつくれて大満足。

出雲大東窯　雲南市大東町東阿用481

盛り付けられたい

映えコロ

映えに全振り。

道の駅「ゆうひパーク三隅（みすみ）」

翼をください

映えメッコ

柱の一本一本も抜かり無く映え。

どこでも猫

うしろ！うしろ！

迫力ありすぎて
呪われそうな
大蛇の前で一休み♪

メロディアス～

世界一派手なピアノでは!?

自慢のビュー！

陽キャしまねっこ

撮り鉄のメッカとして知られる道の駅「ゆうひパーク三隅」。日本海×JR山陰本線を走る列車の風景は美しすぎてほぼ絵葉書で、某缶コーヒーのCMにも起用されたほど。ただでさえ魅力たっぷりだった道の駅が、2021年さらにリニューアルし、どこもかしこも写真映えする「POPな道の駅」に変身。庭にドア、壁に大蛇、柱に花。どこもかしこも「さぁ撮って！」と語りかけてくる。てんこ盛り過ぎてここまでくると清々しい！突っ込みという名のシャッターを押してしまう魅惑のスポットへ、スマホとカメラの充電満タンでぜひ。

浜田市三隅町折居220-1

パンダも映えるよ

ローソク島元校長のほっとな挑戦

シマのぽっとステーション ROWSOKUN

隠岐の島町北方2003

ユネスコ世界ジオパークに認定された隠岐諸島の中で、最も大きな隠岐の島町。絶景だらけのこの島で特に有名なのが、高さ約20メートルの細長い無人島「ローソク島」だ。夕日と重なる瞬間はまるでローソクに火が灯ったように見える。

そんなローソク島の絶景を堪能すべく、遊覧船の待合所へ。建物内は至ってシンプル。海を眺める椅子があるのみ、かと思ったらなんとコンビニがある！から○げくんでも買おうと近づくと、何かが違う…。え、これコンビニじゃない！「ROWSOKUN（ローソクくん）」だ！

実はこの店、島の小学校の校長を務めた中西和志さんが営む小さなお土産物店。待合所の一角で、ローソク島土産や飲み物などを販売している。マスコットキャラクター「ローソクくん」も店長オリジナル。そこから店名も「ローソクくん」になったという。

店長は教員時代、子どもたちに「隠岐へ帰っておいで」と伝えていたが「働く場所も環境もないのに帰っておいでは無責任なのでは」と考えるようになった。さらに、この美しいローソク島は海水によって徐々に削られ、いつか無くなってしまうかもしれない。今自分にできることは？と考えローソク島のPRをスタートしたという。

驚くべきは、お店も人口も減少するこの島で「某コンビニをオマージュしよう」という勇気。店長のその柔軟な感性と、それを受け入れる島の大らかさにあっぱれだ。「島にローソンが無い」のではなく、「我々の町にローソクくんが無い」のだ。「体力が続く限りがんばる」という店長。ローソクくんの挑戦は、島の未来への灯火だ。

ローソク絡みの
オリジナルグッズも
いろいろ

逆境を乗り越えた4人の女

女傑

Jyo Ke Tsu

川本町 三上アイ

女子に夢と教育を。アイ先生の愛。

1907年、三上アイが27歳の時に、県下初の私立学校であり女子教育機関である、邑智裁縫女学館を川本町に創立。和洋の裁縫や茶道の教育を行う。今やスポーツや勉学で全国的に知られる石見智翠館高校の元になった学校だ。創設された場所は現在島根中央高校女子寮となり、2025年から活動がスタートする女子硬式野球クラブ「島根フィルティーズ」の土台となる女子野球部員はじめ、全国から夢を持った女子生徒たちが集っている。時代を越えて、アイ先生の想いが受け継がれているのだ。

生徒たちを見守るアイ先生の像。眼鏡がオシャレ。

邑南町 山本シゲ

一〇〇年後に知られる、優しき偉業。

旧日貫村(現邑南町)で暮らしていた山本シゲは、火事の家に飛び込んで女性を助け出し、全身に大やけどを負う。1891年に女性で初めて紅綬褒章を受章したにも関わらず、地元でも100年以上知られていなかったという。しかし当時の新聞記事を見た作家の樋口一葉が日記に書き留めた記録が発見されたのを機に、地元有志が調査。資料や当時の世相から読み解いた後、2013年山本シゲの功績を伝える紙芝居を作成。そしてそれを元に2022年には書籍「日貫の誇り 山本シゲさんの生涯」が出版されている。

絵本仕立ての本。みるからに優しそうなシゲさん。

松江市 玄丹お加代 こと 錦織加代

愛嬌&度胸、お加代最強。

目を患った元松江藩士の父を支えるべく芸妓として働いていたお加代。当時、大政奉還により幕府が崩壊し、新政府の使者が松江藩に多額の献金を求めたり、町の人々に乱暴を働いていた。要求に応じられない松江藩は責任をとるべく家老が切腹することに。そんな中、政府の使者をもてなす宴の席に参加したお加代。酔っ払った政府の副総督が刀に刺して差し出したかまぼこを口で受け「お酒もいただきたいです」と平然と言ってのけた!彼女の勇気ある態度に感服した使者たちは、松江藩への要求を緩め家老の切腹も中止。お加代の度胸と粋な一言が松江藩を救った。

松江市の白潟公園にある「玄丹お加代」の像。「刀かまぼこ」の図も。

浜田市 烈女お初 こと 松田察

私が女忠臣蔵!主人の仇はこの手で!

江戸時代中期、浜田藩邸で「女の仇討ち事件」が起こる。登場人物は、藩主正室の女中・落合沢野、中老・岡本道女、そして道女に仕える「お初」こと松田察。武芸に秀でたお初は道女と深い信頼関係で結ばれていた。

ある日藩主からの急な呼び出しに、道女は誤って沢野の草履で出かけてしまう。それにキレた沢野は道女を罵倒し、家柄まで侮辱。深く傷ついた道女は自害してしまう。大切な主人・道女を失った怒りに震えるお初は、道女の短刀で沢野を刺殺!さすがに重罪…と思いきや「主人の仇なのでOK」に!無罪な上にその行動力は烈女の鑑として賞賛され、歌舞伎や石見神楽の題材にもなった。

浜田港を一望できる高台に建ち、人間国宝が題字を手掛け、今もなおこれでもかというほど敬われるお初の碑。

しまねにまつわる干支セトラ

身近なもので、自分だけの干支を完成させたい

誰もが一度は抱くであろう夢を叶えるべく十九市町村を探索。全部見つけたら願いが叶うとかそうでもないとか。

北

ネズミ宝瓶

雪舟が涙で描いた鼠を表現。ちょろりと乗った鼠がキュート。

雪舟焼｜益田市染羽町4-29

石見の国 うりん坊の里

石見地方の野山を駆け回るうりん坊（イノシシの赤ちゃん）のおまんじゅう。可愛いし美味しい。

松風堂｜浜田市旭町今市365-1

しばいっぬ

柴犬発祥の地・益田市生まれのキャラ。頭には萬福寺の屋根瓦を被っている。こんなに公式っぽいのにまだ非公式だし着ぐるみは発案者の自費。

益田市

西

許曽志神社（こそしじんじゃ）の狛鶏（こまどり）

許曽志神社には、狛犬ならぬ「狛鶏」がお出迎え。隣には狛猿も！

許曽志神社｜松江市古曽志町松尾466

小さな農家レストランちしゃの木 つわっキーくん

十割の手打ちそばや、つわの栗を使ったスイーツが人気のレストランの入口にいる招き猿・つわっキーくん。

小さな農家レストランちしゃの木｜津和野町後田イ140-1

跡市（あといち）ひつじ牧場の羊

たくさんのひつじとふれあったり、酪農体験もできる癒やしスポット。もふもふがいっぱい。

跡市ひつじ牧場｜江津市跡市町625-1 里山こども園わたぼうし裏手

南

錦味噌ガチャの馬

オーバー40の島根県民にとって懐かしい「錦のお味噌じゃ知らないか♪」のCM。錦味噌ガチャであの「お馬さん」に会える！

ガチャ設置場所｜島根県物産観光館／松江駅シャミネ内 中浦本舗／出雲縁結び空港／観光センターいずも

東

わたなべ牧場 セクシーな牛ヨーグルト

牛の飼育から乳搾り、製品化まで行う無添加ヨーグルト。美味しい＆パッケージもかわいくて最高。牛の誘惑。

わたなべ牧場｜安来市

出雲の張子虎

出雲地方に伝わる郷土玩具。S字の尾とひょうきんな表情がポイント。

出雲民藝館｜出雲市知井宮町628

鵜鷺（うさぎ）コミュニティセンター 木彫りうさぎ

旧鵜鷺中学校を利用したコミュニティセンターのマスコット木彫りうさぎ。雨の日は少しホラー。

鵜鷺コミュニティセンター｜出雲市大社町鷺浦1045-1

新宮神社の龍

五龍山にちなんでつくられた、東西南北とその中心に五体の龍が配置される。全部見れたらいいことありそう！？

新宮神社｜吉賀町六日市344

氷川神社 とぐろ巻きすぎのへび

本殿の裏に「いつの間にかいた」という、とぐろメガ盛りMAXのへび様。よく見るとペロっとしている。

氷川神社｜松江市宍道町宍道858

干支漏れズ

来待石製 釣り竿を無くした狸

国道9号線沿い、宍道湖岸にいる来待石製の釣り狸。ちなみに宍道町には約60匹の石像狸がいる。

たぬきMAPは来待ストーンwebサイトより。

十旭日 にゃんにゃんカップ

売上の一部を出雲市の動物愛護団体へ寄付。

旭日酒造｜出雲市今市町662

太皷谷稲成神社の狐面絵馬

津和野の町並みを見下ろす高台にある美しい神社にある狐の絵馬。

太皷谷稲成神社｜津和野町後田409

良い年になりますように

フッ軽系・しまねまちなびスタッフの気になるレポート

Red Crabを全力で推したい。

高尾山レッドクラブ

Not Ride, But Flight.

その赤い6つの彗星に初めて出会ったのは、航空自衛隊美保基地の航空祭。お目当てだった航空ショーの花形「ブルーインパルス」以上に釘付けにされたと言っても過言ではないのが「レッドクラブ」だ。

「走っているのではありません。飛んでいるのです」のアナウンスの通り、プラスチック製段ボールのボディに発泡スチロールの翼をはやした自転車…いや、機体は、まるで地上を滑るように飛び回っていた。

高尾山レッドクラブは「ブルーインパルスのように人々を楽しませる技を、自転車で！」の思いで、航空自衛隊創立50周年を迎えた平成16年に結成された。「レッド＝赤」「クラブ＝蟹」は、山陰地方特産の「紅ズワイガニ」から命名された。

工夫とネタが満載、カニの秘密。

そんな輝くカニ達に会いに、松江市美保関町にある高尾山分屯基地を訪れると隊員が気さくに迎えてくれた。F-35をイメージした機体を近くで見せてもらうと、20インチの折りたたみ自転車に、プラスチック製の段ボール・ボディーと、発泡スチロール・ウィング、イラスト・航空計器。仮面ライダーのサイクロン号を彷彿とさせる機体。それにカッコいい演技が加わり、すごく推せる！蟹座なので個人的にもより推せる！

写真撮影の掛け声は「紅ズワイガニ〜！」

某エナジードリンクのようなロゴを発見。

イラスト・航空計器。

横歩き…じゃない！縦横無尽な技の連続。

チームは、パイロット6人、ナレーター、コントローラー、BGM、広報員で構成される。現在13種類ある技の中で特に人気なのが、①縦一列から形を変えながら三角形の隊列を保ち移動する「デルタ」、②4機が旋回する中を2機が交差するように突き抜ける「ジャイロ」、③放射状に6機が分散した後、向きを変えて再び集合する「コスモ」の3つ。案の定、文字にしてもイメージしづらいが、とにかく空のショーに負けず劣らずヒヤヒヤドキドキの連続！本番では練習でもなかなか見ることができない熱のこもったスリリングな演技も。じわじわとファンが増えている。

地域の人たちとつながっていたい。

航空自衛隊高尾山分屯基地は、全国に28か所あるレーダー基地の一つ。レッドクラブの公演は毎年7月頃の基地開庁記念祭等で見られる。隊員の一人・澤田大地さんは「公演を見に来てくれた子どもたちが、自衛隊に興味を持ってくれたら嬉しい。この活動で地域の人たちと交流を深めていきたい。」と語る。

カッコいいだけじゃなく、親しみが持てて、愛嬌もある、全員レッドの6レンジャー。今後の活躍はいカニ！

是非動画をご覧ください！

高尾山
レッドクラブ
Xアカウント
@jasdf_redcrab

しじみって しみじみ 地味に おもしろい。

日本シジミ研究所

国道9号線に気になる看板

不動の地味エース。

日本で7番目に大きな湖「宍道湖」には、「宍道湖七珍」と呼ばれる7種類の湖の恵みがあり、地元小学生は「スモウアシコシ」と呪文のように教えられる。スズキ、モロゲエビ、ウナギ、アマサギ、シラウオ、コイ、そしてシジミ。「湖7」にノミネートされるのはサルボウガイ（赤貝）やゴズ（ハゼ）などもあり議論が尽きない中で、誰もが認めるSJK7不動のセンター。それが「シジミ」だ。センターと言いつつ華やかさは皆無。おまけに名前にも「地味」を背負っている。

そんなシジミに魅せられた、シジミ博士のいる研究所へ。宍道湖沿いの国道9号線で「日本シジミ研究所」の看板を、地元民なら必ず一度は視界に捉えたことがあるのではないだろうか。「有限会社日本シジミ研究所」は日本で唯一のシジミの調査・研究を目的とした研究所だ。

誰よりも シジミを知り 誰よりも シジミを愛す博士

「ヤマトシジミほど素晴らしい生き物を見たことはありません」。創設者であり取締役社長・中村幹雄さんは語る。中村さんは、島根県の内水面水産試験場、日本シジミ研究所で約50年以上シジミの調査・研究を続け、書籍も多数出版するまさにシジミ博士。ちなみに「島根県内水面水産試験場」と「島根県立宍道湖自然館ゴビウス」の設計と命名も中村さん！

一昔前まではシジミの砂抜きといえば水道水（真水）が一般的だったが、「塩水を使った砂抜きこそシジミを美味しく食べるのに最適！」という新常識を世に発信したのも中村さん。某人気情報テレビ番組でも放送されたとか。ガッテン！

宍道湖を守る、健気なシジミ。

数字的に考えると、ヤマトシジミの体内を流れる水の量は1g当たり1時間に0.2ℓ。宍道湖全体でいうと1日に約1270億ℓの水が、シジミの体内を通過する。となると計算上では「シジミ達が宍道湖全湖水を約3日でろ過している」計算に。宍道湖の美しさはシジミが地味に保っていると、言っても過言ではないのだ。

子どもたちが宍道湖に入ってシジミを採り、シジミ汁にして食べる「水辺の教室」は大人気。

宍道湖にいるのはウナギです！

日本シジミ研究所　松江市玉湯町林1280-1　Tel.0852-62-8956

さしみ醤油

有限会社岡茂一郎商店

醤油の罠

Show you!

店構えからして「美味しい醤油をつくりそう」な、創業明治30年の醤油屋「岡茂一郎商店」。昔ながらの木桶でつくる熟成醤油が自慢だ。そして何と言っても「しょうゆもの知り博士」が醤油のアレコレを教えてくれる&蔵見学がおすすめ（要予約）。めくるめく茶色い世界に、醤油の見方が変わる！

料理の「さしすせそ」の中でも「せ・そ」は地域の違いが大きく、醤油はざっくり、関東は濃口、関西は薄口、九州は甘口と言われている。さらに醤油の中には「こいくち、うすくち、たまり、さしみ、しろ」の5種類があり、一番知名度が低く山陰～九州地方で好まれるのが「さしみ醤油＝再仕込み醤油」。刺し身にもぴったりだが「刺し身用の醤油」という意味ではない。

醤油の罠① さしみ醤油＝刺身醤油ではない

5種類の醤油の中でもっとも色が濃いさしみ醤油。「濃い方＝しょっぱい」というイメージとは逆で、食塩水の変わりに醤油を使うので色は濃くなるが塩分は少なくなる。

醤油の罠② 色が濃いほど辛くない

岡茂一郎商店8代目「しょうゆもの知り博士」こと 岡英人さん

さいしこみ醤油の作り方

普通の醤油は、大豆、小麦、食塩水でつくるが、さいしこみ醤油の場合は、食塩水の代わりに醤油を使う。1年半かけてつくった醤油を再び木桶に戻し、再度1年半仕込む。期間も手間も倍、もちろん価格も上がる。ただその分旨味が強くまろやかになる。

しょうゆの蔵を見学

ここでは「木桶熟成 舟しぼり」という昔ながらの作り方をする。蔵には使い込まれた木桶がずらりと並び、いい香りが充満している。

しょうゆテイスティング

①さいしこみ醤油（辛口）
②さいしこみ醤油（甘口）
③だし醤油
④薫りぽんず

①を口にすると出雲の人の多くは「辛い」と言うそう。②の方が食べ慣れているからだと言う。③はだしの旨味がすごくて醤油でお酒が飲めそう。④は爽やかなゆずの香りをシンプルな素材にかけて存分に楽しみたい。テイスティングというよりほぼ食レポ。お土産に1種いただけるのも嬉しい。

「愛す」クリーム。しっかり醤油味でみたらし団子のよう。

体験後はお店へ。違いが分かるので選ぶのが楽しい。ミニサイズはお土産にも◎

さいしこみ醤油と通常の醤油の木桶比較。さいしこみ醤油（左）の方が混ぜると重く、もろみの色が濃くてもったりしている。

お話上手でひょうきんな博士も、蔵では職人のかっこいい顔。

しぼりたて生さいしこみ醤油を味見。味の調整前らしいけど、辛さと旨味がガツンときて美味しい。

私を見て！

有限会社岡茂一郎商店　出雲市平田町861

二度見！看板

注意をひくのが、
看板の役目。
でも気になりすぎて
逆に危ない？
思わず二度見して
ツッコみたくなる看板集。

これが本当の「轢きガエル」！
邑南町

目がハイになっているシカ。
出雲市

逆に気になって危なくない？

負けた。

むしろ飼い主が
試されているんですよ？
大田市

いろんな悪から
県民を守ろうとしてくれる
このコンビ。
大田市

昔も急いでいる人は
走っていたと思う。
邑南町

「ちぁん」は、ルパン三世が
峰不二子を呼ぶ時を
イメージして。
津和野町

呼んだ？

十九
寫眞館

「地倉沼」津和野町にある標高約430mの天然湖沼。普段は水が無く、雨が続いた一時期のみ水が溜まり、水没林のような幻想的な風景が現れる。ちなみにこの風景を撮影するには、①大雨警報レベルの雨か、断続的な雨が続く梅雨時 ②でも雨が降り過ぎると遊歩道が水没して撮影が難しい ③水面を活かしたリフレクション撮影をするには無風がベスト④陽がさすと撮影難易度が上がるため早朝か曇りの日 ⑤蛇が多い＆熊もいるという覚悟が必要。つまりこの写真はほぼ奇跡。

撮影：角森 俊一　@tsuno_forest

俺たちプラザーズ！

プラザな仲間たち

プラザを冠するものたちここに集結！

SUPER SHIMANE PLAZA-S

「しまね十九」をつくる「しまねまちなび」の本丸は「タウンプラザしまね」という場所にある。プラザ (plaza) はスペイン語で「人の集まる広場」の意。そんなこんなで（？）島根県内の色んな「プラザ」を集めてみた。

「島根県市町村振興センター」、愛称「タウンプラザしまね」は、島根県内の19市町村の地域振興を目的につくられ、市町村情報の発信等を行う。市町村ごとにパンフレットや地域の観光情報が集まるコーナーは、旅の計画を立てたい時にも、調べ物にも重宝すると人気。外から見える市町村紹介タペストリーにも注目。

十九市町村のマニアック情報はここにあり！

近くに松江城

タウンプラザしまね
松江市殿町8-3

「出会う・集う・憩う」をテーマにした安来市の情報発信拠点。安来駅に隣接し、観光案内や特産品販売など盛りだくさん。「地産地消」をモットーに地元の野菜をふんだんに使った料理が楽しめるカフェはイチオシ！そしてちょっと珍しいのがレンタルボックスという名のボックスギャラリー。45㎝四方の鍵付きの箱を誰でも1日30円（安!）で、1週間～2か月でレンタル可能。地元作家さんなどに愛用されている。

安来をめぐるならまずここをチェック

観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI
安来市安来町2093-3

Hey! プラザー!!

廃校になった旧阿須那中学校校舎を、村の文化施設として再生！「第5回しまね景観賞」で一般建築物部門奨励賞を受賞した。蛍をイメージした外灯が並ぶアプローチが印象的。町民の旧中学校への思いを大切に、旧校舎の瓦を活かしてテラスを石畳ならぬ瓦畳風に。公民館や図書館も併設し、地域の学習拠点にもなっている。

町の人に愛された学校に新しい命を

阿須那公民館・はすみ文化プラザ
邑南町阿須那153-1

海辺のプラザーズ

1972年創業、2024年リニューアルオープンのホテル。隠岐の島町で1番高い建物で、島初のエレベーターが導入された当時は、エレベーターを見に島民が殺到したというほっこりエピソードも。石積みで作られた隠岐の島が浮かぶ庭園や、隠岐の島を形成する隠岐片麻岩を敷き詰めた浴槽など、隠岐の島を五感で感じる工夫が散りばめられている。

スタイリッシュに生まれ変わった老舗

隠岐プラザホテル 隠岐郡隠岐の島町港町11-1

松江市島根町の観光情報や文化交流を提供する、海に面したターミナルステーション。1階は潜戸遊覧船乗船口と観光案内所、そして新鮮な海鮮を使った料理が食べられるお食事処「なぎさ」がある。地元のお母さん達が運営し「さざえご飯」が大人気。2階には島根半島・宍道湖中海ジオパークを丸ごと学べる松江ビジターセンターと、島根町出身の日本画家、松本晁光の美術作品を展示する「ギャラリー晁光」がある。

海を感じ、海を学び、海を食べる

マリンプラザしまね
松江市島根町加賀6120-14

松江市美保関町の民家に落ちてきた隕石「美保関いん石」を常設展示。隕石が落ちた12月10日「美保関いん石の日」は、ミュージアムを無料開放。メテオプラザオリジナル絵本「星のともだち」を販売し、その絵本を原作に手塚治虫プロが制作したオリジナルアニメーションが常時放映されている。さらに「宇宙と海のブルーリラックスルーム」にはカプセル型リラクゼーションマシーンが並ぶ。200円で入れるサウナもおすすめ。隕石から手塚からサウナまで盛りだくさん！

その外観、まるで宇宙船

メテオプラザ
松江市美保関町七類3246-1

スタイリッシュな外観は町のシンボル

江津市江津町1518-1

江津ひと・まちプラザ パレットごうつ

江津駅前にある公共複合施設。子育て、福祉、就職、観光などの施設が集まり、赤ちゃんからお年寄りまで、各ライフステージの相談窓口を担っている。「パレット」には、「たくさんの人が集い、活動や交流の場になって新しい色が生まれて欲しい」という願いが込められている。半屋内の市民交流広場、ミーティングや学習ができるフリースペース、キッチンスタジオまである。

工場棟＆啓発棟の二つからなり、工場棟では徹底的な資源物の抜き取りや、可燃性粗大ごみの破砕、廃食用油の燃料化を進めている。啓発棟には研修室、体験工房、再生品修理室などを備え、市民の学習＆体験の場になっている。ほぼ毎週末、布ぞうり作りや廃食油せっけんづくりなど、リサイクルに繋がる体験教室が開催されており大人気。リサイクルの実施、学習、体験がここで完結。

リサイクルとは？を考えるきっかけに

益田市リサイクルプラザ
益田市下波田町490

美郷町役場を訪れた時、その異変を察知した。まず玄関で出迎える木彫の像、カラフルな面。何かイベントかな？と思って進むも、住民課の前に陽キャのカカシのような人形。ヤマタノオロチの木製レリーフもとっても南国。察知は確信へと変わっていく。

9月10日は
バリの日

Bali!
Bali!

「美郷町、バリ化してない？」

美郷町とバリ（バリ島マス村）、遠く離れた2つの地の出会いは、1991年に遡る。カヌー博物館のオープニングイベントで出会った２地は、その２年後にめでたく相思相愛（友好協定の調印）になり、交際（交流）が始まった。そして2023年には付き合って30年記念日（30周年アニバーサリーイヤー）を迎え、翌年に「私はあなたと一つです宣言」（美郷町「バリの町条例」制定）が出された。そして現在進行系で2地はラブラブ（友好関係）。美郷町は、バリ祭典、バリ楽団、バリ風神楽、バリ食・土産にバリスポーツなど、全方位バリ化が進行中。バリ色に染まってきた美郷町で、バリの空気を感じてみては。

陽キャのカカシ？

Misato 美郷町、バリ化計画。

美郷町から、何やら南国の香り。

バリ×DANCE

2024年に開催された「美郷バリフェスティバル」の一番の見どころは何と言っても「100人で踊るルジャン・デワ」（バリ舞踏）。町内外のバリ好きが集い、黄色い腰布と帯を付けて参加。美郷町が所有するガムラン楽器を使う「ミサト・サリ」と呼ばれる町内の楽団が演奏！

バリ×MUSIC

ミサト・サリは、2021年に町民らが立ち上げた国内最大規模のガムラン楽団。幼児からお年寄りまで計40人で構成される。伝統音楽ガムランを演奏するためのガムラン楽器セットを美郷町は所有している。

バリ feat.石見神楽

友好協定30周年記念事業のメインイベントとして開催した「バリとみさとと。まつり」では、ガムラン楽器と石見神楽がコラボし、創作神楽「八岐大蛇」が上演された。クシナダヒメがどうみてもバリの人だったり、スサノオノミコトがオロチに刀を振り下ろすときの効果音がガムラン楽器だったりと、随所にバリが散りばめられている。

粕渕トンネルのレリーフは、バリ島マス村の職人が来町して製作。中央は魔除けの神ボマ。右にバリ舞踊レゴンダンスの踊り手。

美郷町役場にあるマス村から寄贈された木彫りのレリーフ。絵柄は石見神楽「八岐大蛇」なのにすごくバリっぽい。

バリ×FOOD

バリ×beauty

バリ×SPORTS

2024年に完成した美郷町江の川カヌースプリント競技場、愛称「カヌーパークみさと カヌーレIMAI」。2025年の全国高校総体や2030年の国民スポーツ大会の会場となる。日本一の競技場と言っても過言ではない！

しまね河童伝説ありすぎ説

「川で遊んでたら河童に引きずり込まれるぞ」

子どもの頃、大人に脅された経験はないだろうか。中国地方各地では河童をエンコウ（猿猴）、さらに出雲地方や隠岐地方ではカワコ（川子）と呼ぶエリアもあるらしい。「河童辿れば地図になる」ということわざは、特に無いし今考えたけれど、そう言っても過言ではないほど河童関係の伝説やスポットが多い島根県。全国の河童マニア（カッパー）のために一部をご紹介。……そういえば、あの時「引きずり込まれるぞ」って言ったの「誰」だっけ…？

1匹目 奥出雲町

川子神社と河童伝説

また馬！また刻んでる！

川子神社には有名な河童伝説がある。その昔、馬を淵の中へひきずり込もうとした河童だが失敗し、長栄寺の境内まで引きずられてきた。頭の皿の水も少なくなった河童は和尚に命乞いをする。和尚は「岩に文字を刻み、それが消えるまでは悪さをしてはならない」と言って逃がした。

2匹目 浜田市

カッパの肛門集め

100個も何に使うんだろう？

河童に牛を捕まえられそうになった農民が、怒って河童を殺そうとした。命乞いした河童は「これを親方に届けたら宝物がもらえるから」と小さな酒だるとと手紙を渡す。農民は親方のところへ向かう途中、酒だるから変な匂いがするので手紙を見ると「人間の肛門100個のうち99個は入手できた。最後の1個はこの男から」と書かれていた。その場所は「肛門」と名付けられている。

3匹目 大田市

梵鐘は七日淵から猿猴が負いあげた

親切な河童もいるんです

高野寺には県指定文化財でもある梵鐘があり、河童の伝説が残る。ある説では、「私は七日淵に住むエンコウ（河童）です。仏様のお使いで持ってきました。」とずぶぬれの男が梵鐘を背負ってもってきたとか。以来、その梵鐘は「七日淵からエンコウが背負って来た」と伝えられる。

4匹目 雲南市

かわこ広場の見守りカッパ

子どもに優しい癒し系河童

佐世交流センターの裏にある河川広場「かわこ広場」には、水深の浅い穏やかな川があり、地元の子どもや家族連れに人気。そこには親御さんにまぎれて川を見守る河童の像がある。しかも川で遊ぶ子どもたちを案じる河童からのメッセージ看板付きだ。川が穏やかだと、河童も性格が穏やかになる？

5匹目 邑南町

出羽川水中カッパ駅伝

喧嘩中の織姫と彦星のような河童夫婦

邑南町に流れる出羽川に架かる「出羽橋」の両端に、背を向けて座る夫婦カッパ。なぜ河童？と思いきや、ここは町おこしのために青年部が企画・運営した、今はなき伝説の「出羽川水中カッパ駅伝」が行われた町。河童は町のシンボルなのだろう。

6匹目 松江市

矢田のかわこ

胡瓜NGエリア

子どもを溺れさせるカワコ（河童）を捕まえたら「キュウリをつくらないなら悪さしない」と言ったことから、この地区ではしばらくキュウリの栽培NGに。松江市朝酌町・矢田地区に伝わる河童物語。5つの川が合流する地域だから、水難事故を防ぐためにうまれた伝説？という説もある。

7匹目 江津市

江の川えんこう伝説

河童は誓いを刻みがち？

川戸の城主が愛馬を洗っていた時エンコウ（河童）が手綱を巻いて馬を川に引きずり込もうとしたが捕えられた。エンコウは「もう村に災いをもたらしません」と殿様の夢に出てきて嘆願し、岩に誓いを刻んだ。城主はそれを許し、水の事故からエンコウに守ってもらおうと「えんこう祭り」がはじまったとされる。

8匹目 隠岐の島町

八尾川のカッパ

刀が残る、リアルな伝説

八尾川のほとりに住む九兵衛は、畑のキュウリを盗まれることに悩まされていた。ある日、犯人が河童だと知り、捕えて河童の左腕を切り落とす。河童はそのまま逃げるが、その夜から毎晩悲しそうに腕の返還を懇願しにくる。7日目に「畑を荒らさず、久兵衛の子孫の尻子玉も取らない」と誓約書を書かせ、腕を返した。それから河童は九兵衛に毎朝魚を届け、九兵衛も感謝の意を込めて祠を建てた。これが「福かっぱ大明神」だ。河童の腕を切り落とした脇差は今でも九兵衛の子孫の家に残っているという。

八雲立つ風土記の丘の、公式トップアイドルとして君臨する埴輪鹿、通称「見返りの鹿」。

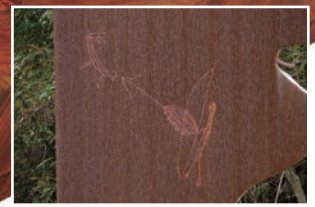
鹿の埴輪は馬ほど多くはないけれど、それでも全国で100体近く確認されていて、そのうち「見返りの鹿」と確定されているのが3体（島根・奈良・静岡）。

奈良と静岡の2体はすぐ後ろを振り返っているが、島根の鹿は遠くを見ている感じなのもポイント。

「なぜ振り返ってるか？」には諸説あるが「狩人の気配にびっくりして振り返った瞬間」説が濃厚とされている。

これぞ【推しの鹿（か）】

島根県立 八雲立つ風土記の丘
｜松江市大庭町456
国指定重要文化財平所遺跡埴輪窯跡出土埴輪鹿
島根県教育委員会所蔵（八雲立つ風土記の丘保管）
画像提供 八雲立つ風土記の丘



はにわロードの看板はシルエットをくり抜いたデザイン。よく見ると小さく弓矢で狙われる鹿が描かれており「シュール過ぎる」とマニアに人気。

ツノ、取り外し可（シカ）☆

その動きのある姿が、欠けた部分への想像をかきたてる。前脚はどうなってた？後ろ脚は？ミロのヴィーナスの腕のように無限の可能性とロマンが広がる。「がっかりしたくないからいっそ知りたくない」というこじれたファンもいるとか。

見る角度によって色んな表情をみせてくれる。正面は王道の微笑み、下から見上げた時の意志の強そうな眼差し、どこか儚げな横顔。目のまわりや鼻筋にはほんのり朱（赤い顔料）でポイントメイク。自分の魅せ方を分かってるプロアイドル！手前味噌かもしれない。贔屓目かもしれないけれど…島根の鹿、圧倒的にかわいい。

そんなあざとかわいい鹿は国指定重要文化財。本名は「平所遺跡埴輪窯跡出土埴輪鹿（ひらどころいせきはにわがまあとしゅつどはにわしか）」と言う。

顔から胴体、左後脚が接合されているが、その他の部分は小さな破片になっている。そしてなんと、チャームポイントの角は取り外し可能。ヘアアレンジまでできるなんて！ファンサービスが行き届いている！まさに完璧で究極のアイドルだ。

オリジナル絵はがきセット、ぬいぐるみ、ストラップ、クリスタルキーホルダー、ペーパークラフトがある。グッズもぬかりなし。

おまけ① 見返りの鹿と、身代わりの鹿

見返りの鹿が出張で不在にしていると、ファン（来館者）ががっかりしてしまうため、不在時はレプリカの「身代わりの鹿」が登場。たまにしか出てこず引きこもりがちだから「性格はシャイ」とのこと。

＼僕は身代わりです！／

立場をわきまえてそうなやさしい笑顔。

トップアイドルの留守とファンの笑顔を守る、健気な身代わりの鹿。

おまけ② 地方からトップへ

見返りの鹿、久しぶりのコンサート（出張）となったのが九州国立博物館で開催された特別展「はにわ」。動物埴輪たちがひな壇のような場所にずらりと並ぶ中、その頂点に堂々と展示されたのが我らが見返りの鹿。地方アイドルから、動物埴輪界のセンターを担う存在に！

ファンレター募集中

畏怖(いふ)つてる。

三瓶山の3つの池

浮かぶ衣、浮かばれない恋心。

浮布池（うきぬのいけ）

三瓶山の西にある、三瓶火山の噴出によってできた堰き止め湖で、風がない日には湖面に映る「逆さ三瓶」を楽しめる。この池には「青年に変身した大蛇に恋をした娘が、大蛇を追って池に飛び込み、娘は戻らず着物の布だけが湖面に浮かんでいた」という悲しい伝承があり、池の名の由来となっている。湖岸にある邇幣姫（にべひめ）神社は、水面に浮かぶような鳥居の景色が美しい。万葉歌人の柿本人麻呂がこの池で詠んだといわれる歌もある。

身を投げた娘の美しい化身。

姫逃池（ひめのがいけ）

三瓶山の主峰・男三瓶山の北麓「北の原」にある池。周辺と浮島に数千本のカキツバタが群生しており、県の天然記念物に指定されている。そしてこの池には「山賊に許婚を池の端で殺され悲しんだ長者の娘が、池に身を投げた」と伝説があり、池に咲くカキツバタは娘の化身とされている。

石ころ一つ持ち出し禁止の聖域。

室の内池（むろのうちいけ）

三瓶山第3の池「室の内池」を見たことがある人は少ない。男三瓶、女三瓶、子三瓶、孫三瓶の四つの山々と大平山に囲まれた凹地に、雨水や地下水が溜まってできている。噴火口だったといわれ、今でもわずかに二酸化炭素を含むガスが噴出しており、付近で酸欠になった小動物が死ぬこともあるため「鳥地獄」とおそろしい名が付けられた。室の内一帯は大山隠岐国立公園の三瓶山地区の中でも最も重要ないわば「聖域」。動植物はもちろん、1枚の葉、石ころ一つさえも持ち出し厳禁。

この世とあの世が曖昧な場所。

伊賦夜坂（いふやざか）　松江市

イザナギノミコトが、亡き妻・イザナミノミコトを慕って、黄泉の国を訪ねていった時の、あの世とこの世の境界を「黄泉比良坂（よもつひらさか）」といい、古事記ではそれを出雲国の「伊賦夜坂」としている。伊賦夜坂は古くから重要な古道の一つで、道中には道祖神として塞の神が祀られる。塞の神はイザナギノミコトが追いかけてきたイザナミに向かって「ここから入ってはならぬ」と投げた杖から出現したとされる。塞の神から東に広がる谷を「夜見路谷」、そこを抜けることを「夜見路越え」と呼ぶ。夜見路＝黄泉路＝死の国への道の意。地元ではこの道を通る時、塞の神に小石を積んで通る風習があり、現地には今も小さな石が積まれていて、独特の空気が漂っている。塞の神のところで道は分かれ、左へ進むと行き止まりに、直進するとイザナミノミコトが祀られている揖屋神社の方角へと続く。

松江市東出雲町揖屋2376-3

母のために身を投げる息子の愛。

一畑薬師（いちばたやくし）　出雲市

全国に約50の分霊所がある一畑薬師教団の総本山。その縁起は平安時代に遡る。盲目の母をもつ漁師の与市が漁をしていると、海中に光る仏像を見つけ、自宅に持ち帰り大切に安置した。その後奇妙な現象が続いたため、旅の僧に相談するとそれが薬師如来であると告げられる。その後、与市は夢のお告げに従い、母のために滝から身を投じたところ、母の目が開く奇跡が起こった。与市は出家し、薬師如来を安置する堂を建立。これが一畑薬師の始まりとされている。「薬師瑠璃光如来」を本尊とするお堂をはじめ、八万四千の仏様が奉納されている「八万四千仏堂」、百八基の燈籠がならぶ参道などがある。一畑薬師は、多くの人々の信仰の力によって出来たありがたい場所で、大きなエネルギーのようなものに包まれている気がする。

出雲市小境町803

結局、茶色いもんが一番うまい。

茶色 饅頭9（メイン）

日本全国無数にあるであろう茶色饅頭。華はない 個性もそんなにない 味も想像できる でも、手が伸びる 愛すべき茶ばんだ世界。

9 敬川（うやがわ）饅頭

中田屋（江津市敬川町1247）

9個の中で最も色が薄く白っぽいビジュアル。口どけがなめらかで、気軽な饅頭と言うより「お茶菓子」っぽい品がある。あんに添加物が入っていないため賞味期限は短め！

8 虎矢まんじゅう

とらや饅頭店（出雲市今市町854-14）

昭和4年の創業以来変わらない製法で作られる。こしあんがぎっしり＆サイズも大きくて食べ応えno.1！
作らない日もある＆午前中に完売する日もあるので要注意。

7 玉造温泉まんじゅう

しまね寶楽庵（松江市玉湯町玉造255 玉造温泉ゆ～ゆ内）

ふわっと広がる黒糖の香りと、しっとりとした生地、ちょっと小ぶりなサイズ感がちょうどいい◎パッケージには温泉街や松江城が描かれお土産にもgood。

6 利久饅頭

松島甘源堂（美郷町都賀本郷33-1）

他とは違う香りが？と思ったら、生地に砂糖をじっくりと煮詰めて焦がしたカラメルが使われているそう。ほどよい甘さと香ばしい香りが特徴。

5 お茶めさん饅頭

菓子工房たてたに（雲南市加茂町東谷88-2）

自家製のあっさりとしたこしあんと、もっちりとした生地のバランスが◎生地もあんこもしっとりした、人気商品。茶目っ気のあるネーミングがKAWAII☆

小腹を満たす、茶色の弾丸。

1 錦華（きんか）饅頭

和洋菓子処 中田屋本舗（吉賀町六日市402）

優しくもほんのりカラメルのほろ苦さが感じられる皮は、しっとり感強め。吉賀町土産のド定番。

2 三瓶（さんべ）温泉 湯の花まんじゅう

日高恵比須堂（大田市三瓶町志学ロ932）

温泉街の定番、黒糖の蒸し饅頭。あんこと生地のバランスが◎蒸したてはもちろん、時間が経っても美味しいのが魅力。

3 鬼のはなくそ

舌震亭（奥出雲町三成宇根 ※鬼の舌震）

奇岩・怪岩の大渓谷「鬼の舌震」にある「舌震亭」の名物。地元の和菓子屋の黒糖まんじゅうを油でカリッと揚げた饅頭。コロンとした形とサイズ感がすごく鬼のはなくそっぽい！

4 おべたまんじゅう

風月堂 本店（出雲市平田町485）

出雲弁で「びっくり」を意味する「おべた」まんじゅう。「びっくりするほどおいしい」の意味。食べやすい平たい形と、ほんのり感じる塩気でパクパクいける。がいにおべたわ～。

7	8	1
6	9	2
5	4	3

KUSE 癖 MATSURI 祭

地域の祭りには、歴史やら人の思いやら風習やら、その土地ごとの“癖”みたいなものが凝縮されていておもしろい。神々の国島根には、ちょっと珍しい神事もたくさん。突っ込まずにはいられないお祭りパラダイスへようこそ。

気になる、奇になる。

須我神社の鹿食之神事（かじきのしんじ）

雲南市
【時期】9月27日

鹿と為す。

例大祭の前夜祭、神楽殿で行われる、国家安泰や五穀豊穣を祈願する歴史ある神事。かつては神饌として鹿の頭が供えられていたが、さすがに現代は難しい。そしてその代打となったのが、鹿の頭に見立てた「茄子」。少し鹿によせた切り込みなどが施されているものの、すごく茄子。もう少し鹿に近い質感のものもありそうだが、なぜか茄子。興味深い。

宮座饗膳式とシッカク踊（みやざきょうぜんしき）

大田市 【時期】10月下旬の水上神社例大祭時

もっともっと、悪態をください！

踊りの前に行う「宮座饗膳式」。膳や神酒が振る舞われると、氏子総代達が味などに対し悪態をつきはじめる。宮司も宮司で怒ることなく、のらりくらりと言い訳をするのみ。「おもてなしに文句言うなんて失礼！」と思いきや、この悪態がひどければひどい程翌年が豊作になるといわれているそう。その後のシッカク踊では、鮮やかな衣装に身を包み、小太鼓やささらなどを手にした12人の踊り子が登場。ゆったりテンポの、芸能化されていない古式純朴な田楽にほっこり。島根県指定無形民俗文化財。

鹿子原の虫送り踊り（かねこばらの むしおくりおどり）

邑南町
【時期】7月20日

農村にとって、一番の敵。

鹿子原集落で200年以上続く伝統行事。虫送りの風習はかつて全国の農村に見られたが、現在は鹿子原のように古形を残すのは希少で、県指定無形民俗文化財になっている。独特の「虫送り唄」にあわせ、男たちが集落を行進。集落外れの川に藁人形を流す。この藁人形は「稲株で転んだせいで討たれ、稲を食い荒らす虫として生まれ変わった」という、逆恨み的転生を果たした平家の武将・斎藤実盛を見立てたもの。

物部神社の奉射祭（ぶしゃさい）

鬼を射る！分かりやすさこの上なし。

大田市
【時期】1月7日 午前9時

千年以上の歴史を持つと言われる祭事で、「鬼」と書かれた直径1mの的を射抜いて邪気を払い、1年間の無病息災を祈る魔除神事。魔除けの儀式は全国津々浦々色々あれど「文字で鬼って書いて射る」は非常にシンプルで分かりやすい。神事の後は、近隣の中高生や一般参列者が参加して大弓道大会がスタート。参加者の直会にて七草粥のふるまいも。

御霊会風流（ごれえふりゅう）

隠岐の島町
［時期］毎年6月5日の祭礼日

大迫力&走りにくそう。

最大の見どころは、隠岐中の神々が馬に乗って玉若酢命神社に集まったことに由来する「馬入れ神事」。島後の８つの地区から8頭の神馬が集まり、6人の馬付きと共に一気に駆け抜ける様は圧巻。見方によっては「馬に乗りたかったのにタイミングを逃して並走する人たち」にも見える。途中、新築や出産などの祝い事があった民家に寄ると、馬にはスイカやニンジンがふるまわれるらしい。隠岐三大祭の一つ。

かんから祭

松江市［時期］毎年5月4日

一生つづく東西対決。

平安時代中期に乱を起こし、美保関町雲津の地で平正盛に討ち取られた源義親の霊を慰めるために始まったとされる祭。川を境に地区を東(源義親)と西(平正盛)に分け、それぞれ山の中腹から鐘と太鼓を鳴らして「東の負けよ！」「西の負けよ！」と叫び合う。２つの山はちょうど声が届くくらいの距離にあり、それぞれの陣地でお酒を飲んだりお弁当を食べたりしつつ、少し照れながら叫ぶのが◎

平田天満宮祭奉納 平田一式飾り

※写真は平田ほんまち一式飾り展示館の展示

出雲市［時期］毎年7月20日～23日（平田天満宮の夏祭り）

すごい技なのに、なんでこんなにおもしろい。

出雲市平田町といえばの「平田一式飾り」。陶器や仏具、自転車の部品などの生活用品を「一式一種類」使って、キャラ物から歴史上の人物、時事ネタなど様々な題材を表現する、出雲市無形民俗文化財。平田天満宮の夏祭りに、町内・団体対抗で技巧やアイデアを競い合う。たくさんの作品を見ているうちに、日常的に「この箸置き関節に使えそう」などの一式飾り的視点が培われてくる。

火舟祭り

邑南町
［時期］7月

人々に愛される歴史的公認女装舟。

ちょうちんで飾られた、全長約15mの巨大な舟形の屋台が町をまわる、邑南町矢上地域の初夏の風物詩。舟には女装した青年たちがご神体の護衛役として乗り込むのが習わし。矢上の姫が管弦祭に招待された時、乗船した男衆が女装で警護に当たったことから由来している。

山中のお改め（やまなかのおあらため）とシシ狩り行事

この世で一番平和な狩り。

江津市［時期］4月の第２日曜日

「お改め」は米の出来を占う儀式、「シシ狩り」は狩猟の儀礼で、稲作と狩猟の儀礼が同時に行われるところが珍しい。「お改め」では米に息がかからぬよう口に榊を咥えて米質チェック。「シシ狩り」では害獣に見立てた二つ重ねの団子（シシ団子）に矢を放つことで「害獣から田畑が守られた」ことを意味するという。団子に至近距離から矢を射る様子がとってもシュール。県内でもほぼみられなくなった貴重な行事。

菱浦十日恵比須の大祭

海士町
［時期］
４年に1度1月初旬

島民総出の、祭ンピック。

大漁祈願や商売繁盛を願い4年に1回開催される。笛や太鼓を響かせながら、道中神楽がお神輿と一緒に菱浦地区を練り歩く。女装の身重のお多福、シマメ（旬のケンサキイカ）、タコなどキャラ濃いめのご一行は子どもたちにも大人気。地区をぐるっとまわった後はお神輿を船に乗せて菱浦湾を3周し、恵比須神社に神輿が納められてフィニッシュ。地域が一丸となって作り上げるお祭りだ。

覚えてます！ 途中までなら！

島根 酒部 偏愛

日本酒発祥の地・島根県のお酒を紹介。しかし「普通の情報は他所まかせ」がテーマのしまね十九。今回は［ピンク・しゅわしゅわ・おもしろ熟成］しばりのラインナップ。

ピンクな夜

松江市／李白酒造
李白 黒米仕込 華露～CARO～

グラスに注がれた美しいピンク色にうっとり。しかも島根県花である牡丹の花酵母を使っている。酵母まで花だなんて可愛らしい…とあなどるなかれ。辛口で香りの豊かなれっきとした日本酒。呑み助も大満足◎

出雲市／酒持田本店
ヤマサン正宗
出雲神庭 古代米原酒

出雲市斐川町神庭の農家が紫黒米を持ち込んできたのが始まり。本来古代米は酒造用に適さないが、思いに応えようと試行錯誤の末、完成。桃色がなんとも美しい！プレゼントにしても喜ばれそう◎

大田市／一宮酒造 **薔薇酒 薔薇姫**

島根の薔薇「さ姫」とのコラボ酒。薔薇の香りがふんわりと広がり、酸味と甘味が絶妙！「1本の薔薇を贈るよ」なんて気になる女性（酒好き限定）に差し出せばとてもロマンティック。ビジュアル系バンドのCDジャケットを思わせる箱もインパクト大◎

益田市／右田本店 **宗味 桃色しずく**

「赤色酵母」の特性で淡いピンク色に仕上がるにごり酒。甘みがありフルーティで見た目と名前のイメージ通り。アイドルのような可憐なお酒だ。炭酸で1:1で割るのもおすすめとのことで、シュワッ党にも仲間入りできる。

邑南町／池月酒造
誉池月 Pink 活性桃色にごり酒

色付けのための原料は使わず、桃色にごり酒用の酵母からうまれた自然な桃色乳白色にうっとり。見た目通りの甘みと、酒本来の旨味が一気に広がる、万人受けのおいしさ◎酒粕まで鮮やかピンク！もしや粕汁もピンクに!?

たおされてもぬかれてもきぼうもて

シュワッ党

安来市／吉田酒造
月山 スパークリング クラウド

瓶の中でも発酵を続ける「瓶内二次発酵」製法で、お酒と泡がなめらかに溶け合う◎きめ細やかなシュワッが、まるでシャンパンのよう。

浜田市／日本海酒造
環日本海
発泡性清酒 泡ブタ

かわいい。それは正義。ジュースと間違えて高校生が部活後にガブ飲みしてしまいそうなほどかわいい見た目だが、しゅわっとキレのあるれっきとした発泡性清酒。なぜブタか？そんなことはどうでもいい。かわいいから。

奥出雲町／簸上清酒
The Seven -Fizzy-

簸上清酒初の発泡性日本酒。酵母が活発な醪を加えることでびんの中で発酵が起き、爽やかな微発泡に仕上がる。低アルコールながらしっかりと「簸上清酒らしい味」に。定番の「七冠馬」と飲み比べて、お酒の表現の広さを楽しむのも乙。

なぜそこで熟成酒

志津見ダム（飯南町）
×日本酒（松江市/李白酒造）

ダムの内部は年間を通して温度が10度ほどと一定で、実は日本酒の保存にぴったり。保管されたのは純米吟醸酒あわせて1500本。約6ヶ月間の貯蔵期間を経た、「李白～志津見ダム貯蔵バージョン」。ぜひ、ダムに思いを馳せながら味わって欲しい。

八雲風穴（出雲市）**×ワイン**（出雲市/島根ワイナリー）

「天然の冷蔵庫」として知られる八雲風穴。真夏でも5~10度前後の冷風が出る＆年間を通じて気温が一定なのを利用してワインを貯蔵した、島根ワイナリーの「八雲風穴貯蔵ワイン」はとても人気。冷蔵庫がない時代の人は、きっと八雲風穴をこんなふうに活用していたのだろう。

つまみもってこい

西ノ島町／日本海隠岐活魚倶楽部 **さざえ味付 缶詰**

日本海の荒波が育てた隠岐近海産の極上さざえ。肝や砂などを丁寧に取り除いた、美味しいとこだけがごろごろ入っている。味付けは醤油・砂糖等で、少し甘め＆濃いめ。そのままつまんでも、炊き込みご飯にいれても最高。

酒に合うやつください

しまねまちなびスタッフが考えた
19市町村の個性が感じられる
「つよそう」な言葉をあしらった
ご当地Tシャツデザインです。

しまね19市町村 つよそうTシャツ

字面がつよそう。響きがつよそう。まるで必殺技のような、つい口に出して言ってみたくなるようなそんな「つよそう」を集めました。「確かにつよそう」「もっとつよそうなの知ってる」そんな風に19市町村に思いをはせるきっかけになれますように。

石見銀山捲上げ節

まきあげぶし

「石見銀山遺跡とその文化的景観」が約15年後の2023年。あるプロジェクトが動き出した。アジア初となる鉱山遺跡の世界遺産に登録された、「石見銀山捲上げ節保存プロジェクト」だ。

石見銀山捲上げ節？

銀山の採掘時に女性達が作業効率を上げるために歌っていた坑内唄（労作唄）のことで、「捲上げ」とは、鉱石の入ったタゴ（入れ物）を底から巻き上げる作業のこと。当時、石見銀山では男達に混ざって若い娘たちも働いており、地下300mから鉱石入りの重たいタゴをロープで巻き上げていたそうだ。かなりの重労働だが、一切手を休めることもできない。捲上げ節は、そんな過酷な環境の中で歌われていた。

伝承消滅の危機に直面！「後世に伝えたい」

1969年にも一度、捲上げ節の保存活動が行われたが、音源や踊りの動画や記録が見つからずそのまま途絶えていく…。そして再び声を上げたのが島根県立大学短期大学部で体育教育学・舞踊教育学を主に研究する梶谷朱美教授。「このままでは文化が失われてしまう！石見銀山捲上げ節を後世に伝えたい！」。そんな強い気持ちを胸に、捲上げ節のパンフレットやDVDを製作し、未来に継承していくため「石見銀山捲上げ節保存プロジェクト」が始動したのだ。

伝えると言っても、音源や踊りの動画は無し。そこで記録保存のため、捲上げ節の映像を収録することに。収録にはプロジェクトメンバーに加え、地元大森町の有志15名が参加。夏の暑い日、長時間の撮影にも関わらず、元気いっぱい。地元の人々の思いも強く感じられた。

残すには「特別」ではなく「当たり前」になること。

大田市大森町では子どもの頃から「当たり前」として根付いている捲上げ節。今でも地元の大森小学校では、運動会などで踊るという。「保存するため」ではなくそれが「当たり前」だったからこそ、現存することができたのかもしれない。

ハヤシ言葉は「スッチョイスッチョイ」

曲の中で繰り返し出てくる「スッチョイ」という印象的なハヤシ言葉。これは、鉱石が詰まったタゴを巻き上げる時の滑車ロープのきしむ音を表現しているという。過酷な当時の採掘作業。ケガをする人も、命を落とす人もいただろう。そんな中で生まれた労作唄だけに重く暗い雰囲気…ではなく、思いの外明るく、楽しそうにすら感じる。少しでも明るくがんばる健気な娘たちが目に浮かぶ。地下に響く歌声に、きっと男達も励まされたのではないだろうか？捲上げ節はそんな当時の様子を想像させてくれる。

「労作唄（労働歌）と踊りは歴史の証人だと感じた」と、プロジェクトの発起人・梶谷教授は言う。捲上げ節を覚えている30～90代が元気なうちにしか、成し得なかったプロジェクト。伝えるための「記録」が整った今、次につないでいくことこそが残された我々の使命になる。

当時の作業服をイメージした衣装

唄と踊りの由来

地元の方々が受け継ぐ「泥臭く素朴な、ふるさとの民踊」を映像に記録。

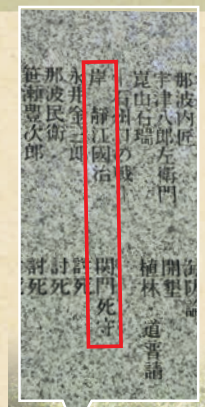
収録に参加した地元有志の皆さんとプロジェクトメンバー

動画はこちら

セッションしようよ

岸静江國治 関門死守

浜田城跡本丸からの風景



浜田城跡で目にした「浜田藩追懐の碑」。中央の石碑に言わずと知れた歴史小説家・司馬遼太郎による「浜田城」と題した石見国と石見人についての言葉が刻まれている。その横の石碑「名鑑」には、浜田城築城以降、各分野で業績のあった75名の名前がある。政治部門・石州口の戦いで、気になる人物に目が止まる。

―石州口の戦―

岸　静江國治　　関門死守

「討死」の文字が並ぶ中、一人「関門死守」と記されている。単なる死と伝えたくない、強い意志を感じる。

ここにただならぬドラマの気配を嗅ぎ取ったまちなびスタッフは、静江の最期の舞台といわれる益田市多田町、扇原関門跡へ。幼い頃から優秀で文武両道、さらに家の使用人にも勉強をすすめ、刀を与えるなど、人柄も素晴らしかったという静江。その優秀さゆえ出世していき、運命の扇原関門の責任者となった。津和野藩との藩境にあたる関門の守備を任されたのだ。

運命のその日、長州軍の使者が関門に到着し、開門を要求した。これに対し静江は「公命をもってこの関門を守るもの」と、毅然として要求を拒絶。交渉決裂により戦いが始まる。800～1200人とも伝わる長州軍に対し、静江は5人の武士と20人の臨時農民兵を従えていただけだったという。多勢に無勢、そこで静江は「死ぬのは自分一人でよい」と兵たちを全員退避させる。たった一人で、十字長槍を手に関門に立ち塞がる静江は、至近距離からの銃弾により絶命。

しかし死してなお仁王立ちしたままだったという。その姿はまるで生きているようで、敵兵も恐れを抱いてしばし進軍を躊躇したほど。享年31歳だった。

静江の壮絶な最期の姿には、敵である長州軍も感嘆し、参謀大村益次郎は静江の遺体を丁重に葬り、その上に碑を建てるよう指示したと伝わる。この後、浜田藩は自ら城に火を放って自焼退城。

石州口の戦で火蓋を切った第二次幕長戦争は、江戸幕府崩壊に向けての最終的な戦いの始まりとなった。つまり、静江が死守したその場所こそが、歴史の転換点だったのだ。

その人柄は地元の人たちから慕われ、その勇敢さは敵をも唸らせた静江は、「武士の鑑」として今も語り伝えられている。命をかけて国を守ることが美とされた「武士の時代」のドラマのようなノンフィクションだ。

扇原関門の岸静江図（濱田会誌）第三號（画像提供：浜田市教育委員会）

浜田城跡・浜田藩追懐の碑：浜田市殿町　　扇原関門跡（岸静江戦死の地）：益田市左ヶ山町イ1288

呪術？おまじない？四字熟語？

知夫村に伝わる「蘇民将来」。

そみんしょうらい

「全国でも珍しい、呪符を使った独自の神事が知夫村にあるらしい」

その言葉に心が惹かれた。
神事の名は「蘇民将来」。
四字熟語のようだが実は人名。
蘇民将来自体は全国に伝わる伝承だが、
知夫村古海（うるみ）地区には
一風変わった独自の風習があるという。

全国版の「蘇民将来」

【スサノオノミコトが旅の途中で宿を求めた際、裕福な弟・巨旦将来はその申し出を断り、貧しい兄・蘇民将来は快く受け入れもてなした。スサノオノミコトはお礼に、疫病から「蘇民の子孫を守る」と約束し茅の輪を授ける。後に疫病が流行るも、蘇民の子孫は茅の輪のおかげで難を逃れ、繁栄した。】

この伝承にちなみ、茅の輪くぐりや「蘇民将来子孫也」（蘇民の名を掲げると魔除けになるため）と記された護符を門口に飾る厄除け祈願が、全国各地で行われている。

古海地区版「蘇民将来」のポイント

一 神社でご祈祷

毎年1月12日、地区の「お日待ちの日」に、地区の氏神・姫宮神社にて宮司から護符の祈祷を受ける。祝詞では古海地区全戸主の名が読み上げられる（近年は希望者のみ）。

二 柳の生木でつくる護符

儀式で使う護符は、長さ30センチ程度の柳の生木に墨で「蘇民将来末社小神」と記されたもの。柳は挿し木で増えるほど生命力が強く根付きやすいとされ、古くから使われている。ちなみに護符は抜かずにそのままになるため、新芽が出たこともあったという。

三 7つの出入り口を災いから守る

祈祷を受けた護符は、総代達が古海地区に通じる7つの出入り口に刺して回る。これは地区に悪い伝染病や災いが入ってこないようにするためのもの。護符は村指定無形民俗文化財になっている。

地図で古海地区を見てみる。刺された7本の護符を線でつなぐと、まるで結界で集落を守っているように見える。「現代に伝えられた呪符」など禍々しい表現をされることもあるが、この地域では「護符」とされている。古の人々が集落を守るためにはじめた儀式が、今もなお「大きく形を変えず」残っているところがとても貴重。どうかこのままいつまでも残ることを願う。

写真提供：隠岐ジオパーク推進機構

微妙に違う？ 知夫村古海地区版の「蘇民将来」

一般的な伝承

～（前略）～スサノオノミコトはお礼に、疫病から「蘇民の子孫を守る」と約束し茅の輪を授ける。

知夫村古海地区の伝承

～（前略）～スサノオノミコトに「子孫はいるか」と尋ねられ、「妻と娘がいます」と答えた蘇民。スサノオに言われた通り茅の輪をつけると、その夜、スサノオノミコトは蘇民の娘一人以外を皆殺しに。「今後、疫病がはやった時に〝蘇民将来の子孫である〟と言って茅の輪を腰につければ疫病から逃れることができる」といい、去っていった。

考察

古海地区の伝承には凄惨な描写が含まれている。神話や古事記がそうであるように、古来の物語には残酷な描写が多々見られるが、時を経て少しずつ咀嚼されオブラートに包んだ表現になることがある。古海地区の蘇民将来は「より古来の物語に近い状態のまま残っている」とも考えられる。

WE LOVE KAIGUI

家まで待てない。だからおいしい。

浜田市 ｜
錦榮堂、JR浜田駅 特産品販売所、
道の駅ゆうひパーク浜田

のどぐろもなか

セルフでのどを黒くして食べるタイプ

島根県立大学の学生と浜田市の老舗・錦榮堂がコラボレーションした和菓子。のどぐろ型のもなかに自分で粒あんを詰めて「のどを黒く」して食べる。のどぐろをイメージした赤の皮もある。

松江市 ｜ フーズマーケット ホック津田店テナント内きんぎょ屋

きんぎょ焼き

たい焼きより一回り小さいきんぎょ焼き。甘い系はもちろん、ハムエッグやピザ、ハンバーグなどの惣菜系や、ポテサラなど期間限定メニューがあるのが辛党には嬉しい。おやつだけでなく軽食にもgood！

川本町 ｜ 道の駅インフォメーションセンターかわもと
piccolusso

えごまミルクジェラート

どこまでもエゴマを推します。

川本町出身のパティシエ監修。栽培期間中農薬、化学肥料不使用の川本町の特産えごまを焙煎してジェラートに混ぜるので、香ばしさとぷちぷち感が最高。「またエゴマ？」と思ったそこのあなた、一度食べたらエゴマ沼にはまるよ。

甘いものは断ちません！

出雲市 ｜
Izumo Cliff End ICE CREAM

奥出雲の醤油むらさきアイスクリーム

おいしい×おいしい＝間違いない

奥出雲の老舗醤油屋・井上醤油店の「出雲むらさき」を使用。一般的な濃口醤油より深い味わいの濃厚な醤油の旨味を活かしたアイスクリーム。お店の前に広がる海の絶景をみながらぜひ◎

真っ白いバニラアイスに惜しみなくかけられた真っ黒な鉄粉。金物の町・新潟県燕三条と、たたらの町・奥出雲町がコラボして生まれた「たたらソフト」だ。鉄を食べたことも、食べようと思ったことも無いのでイメージしにくかったが、鉄の味ゼロでほっとした。「底の黒いのはもしかして…鉄片？」と思ったけど、安心してください！ぶどうゼリーです！

奥出雲町 ｜ 奥出雲おろちループ

たたらソフト

鉄分、足りてる？

松江市 ｜ キッチンスタジオチブリ

サメバーガー

ボリューミーなサクサクフライ
サメないうちにどうぞ！

知夫里島の無添加食材をつかったメニューが並ぶ中で、思わず二度見した「サメバーガー」の文字。サメの焼印が入ってる…とかではなく本物のサメのフライがはみだしている！サメって癖があるのでは？と思いきや、癖も臭みもなくさっくさく。ライ麦仕様のバンズとの相性もばっちり。

雲南市 ｜ 簸上堂

たぬきケーキ絶滅危惧種

昔は全国のお菓子屋で見かけたという「たぬきケーキ」。今では島根県内でも残り数店舗でのみ生息しているという。簸上堂のたぬきは「生クリームタイプ」で、県外からも狙ってくる狩人（客）もいる人気者。一匹一匹表情が違ってソーキュート。

やめられない止まらない

絶対、人と被らない土産

KABU RANAI GIFT catalog vol.3

普通のお土産、卒業しない？

「暇だからつくった」コロナ禍のヒット作

01 知夫里の海キーホルダー＆マグネット 知夫村

知夫村出身の方がコロナ禍に故郷の海を思いながら手作りした、リアル過ぎて本物のようなキーホルダー＆マグネット。身に付ければ「あの人貝付いてない？」と言われること間違いなし。

島の図書館の愛くるしい子たち

02 いかあ屋キーホルダー

西ノ島町 ｜ 西ノ島コミュニティ図書館いかあ屋

島民が集まる海辺の図書館「いかあ屋」で出会える、かわいさ200%のキーホルダー。島出身の作家作で、ほわほわした色合いといい、表情といい、ひたすらかわいい。身に付ければ「かわいい～」と人気者になること間違いなし。

言われないと分からない！

03 空薬きょうキーホルダー

松江市 ｜ 和工房ちどり

「鳥獣を捕獲する散弾銃の撃ち終わった薬きょうのキーホルダー」と聞いていかついものを想像していたのにとってもカラフルでオシャレ。狩猟免許を持つ夫と着物のリメイク作家の妻だからこそできた作品！

隠れた人気キャラ・源氏まき子

04 源氏まき子クリアファイル

〈津和野駅売店限定〉 津和野町 ｜ 津和野町観光協会

全国のあんこラバーに大人気「津和野あんこ旅」の、愛くるしいオリジナルキャラクター・源氏まき子ちゃんが描かれたクリアファイル。津和野の名物が描いてある＆ちゃんとあんこ色。

05 月山富田城復元クリアファイル

2枚セット推奨！

(上)1560年代 (下)1600年代

安来市 ｜ 安来市観光協会

戦国時代屈指の難攻不落の山城・月山富田城の地形が描かれた、まるで戦国時代のGoogleマップの様なクリアファイル。1種…と思いきや、戦国時代版と江戸時代版の渋い2種！比べてみれば「ここ水路になってる」「この時代は石垣なんだ！」など盛り上がること間違いなし☆

06 れきしーなオリジナルポロシャツ

ビビッドになってうれしーな！

益田市 ｜ 益田市立歴史文化交流館「れきしーな」

大正10年竣工の建物を使う「れきしーな」がデザインされたポロシャツ。登録有形文化財の県内登録第1号でもある激シブな建物とは思えない、ビビッドなカラーリングがポイント。